



佐織中だより

～ 多様な「幸せ」実現 ～

愛西市立佐織中学校

第8号

令和6年5月31日

(発行者) 佐古 達哉

♪ ご来校いただき、ありがとうございました！

日差しが届くところでは暑さを感じるほどの晴天の中、先週土曜日には多くの保護者の皆様に「授業参観」「部活動懇談・参観」にご来校いただき、ありがとうございました。1・2時間目に実施をした「授業参観」では、道徳の授業と教科の授業を参観していただきました。4月に開催した授業参観の頃と比べて、子どもたち同士や生徒・教員の関係にも進展を感じていただけたことと思います。今回の参観が、お子様の学校生活について理解を深める一助になれば嬉しく思います。



授業参観の後には、普段なかなかご覧いただく機会がない「部活動」について、懇談・参観を実施しました。部活動の「地域移行・地域連携」が推進されている中ですが、どの部も「時代のニーズに合わせた部活動」に少しずつ変化していることを感じていただけたことと思います。限られた条件の中であきらめずがんばる子どもたちや先生方を、今後も温かく応援していただきますようご理解ご協力をお願いいたします。



部活動参観・懇談が終了した12時過ぎに生徒は下校となりましたが、先生方は昼食を食べた後の午後の時間を使って「現職教育（校内研修）」を実施しました。今回の研修前半は、近年愛西市でも増加傾向にある「外国人児童生徒への日本語指導」に関する研修、後半は今年度本校の研修テーマとしている「個別最適な学び・協働的な学びを実現する授業づくり」に関する研修をワークショップ形式で実施しました。どの先生も「自分たちの授業をよりよくしよう！」と意欲をもちながら、真剣に意見交換をする姿が印象的でした。



今回の「授業参観」「部活動懇談・参観」を通じて、お子様のがんばりはもちろん、周りの仲間や先生方も、みんなで協力し合っていることを実感していただく機会になっていれば幸いです。

集団生活を営む「学校」という場所では、誰しも「思いどおりにならないこと」「我慢しなければならないこと」があります。そういったさまざまな「困難」を「なくすこと」を目指すのではなく、多くの人たちと協力をして、「乗り越える術」を身につけてもらい、学校・家庭・地域が連携して「社会で活躍する人への成長」につなげていくことを心から願います。改めて、「授業参観」「部活動懇談・参観」に多くの皆様のご来校をいただき、ありがとうございました。

♪「第1回復習テスト」が終わりました

今週の火・水曜日には、今年度1回目の「復習テスト」を実施しました。本校では、子どもたちの安定的な学力定着を目指して、各教科で指導する单元ごとに学習内容の定着や習熟の様子を確認する「单元テスト」を実施し、この单元テストで学習した内容をさらにまとめて復習する目的で「復習テスト」を、各教科の裁量で実施しています。

特に3年生は、最高学年に進級して初めての復習テストということで、他学年とは違う引き締まった空気の中でテストが行われていたように感じました。ちなみに、26日（日）には、愛西市が主催する「消防団観閲式」に、少年消防クラブということで20名の生徒がボランティアで参加をしてくれましたが、その会場でも3年生は待機時間にテスト勉強をする様子が見られ、他学年の生徒にも進路実現に向かう先輩の姿を見せてくれていました。1年生も中学校入学後、初の復習テストでしたが、終了後に聞いてみると「理科が難しかったー」という声が多かった中でも、「結構できた!」という子もかなりいて、中学校に入学してから着実な学習の積み重ねができていたことを感じました。



気がかりだった復習テストも無事終わり、いよいよ来週の火～金曜日は3年生の「修学旅行」になります。

昨年度のような悪天候による計画変更にならないことを心から祈りつつ、物心両面についてしっかり準備をして、来週を迎えましょう！（引率の関係で「学校だより」の発行は当面お休みをしますが、修学旅行の様子は適宜「学校ホームページ」にてお知らせをします。ぜひご覧ください）